

【2011.5.21】 日本プロ野球名球会慰問交流会での支援活動のご報告

カーセブンが取り組んでおります「復興支援プロジェクト～クルマがつなげる支援の輪～」にご協力いただき、皆様よりお送りいただきました子供向け支援物資を「日本プロ野球名球会慰問交流会」にて配布してまいりました。

復興支援プロジェクトの取り組みに関するご縁で、イベントにて支援物資を直接お渡しする機会を頂き、今回のイベント参加となりました。

日本プロ野球名球会慰問交流会

■日時 平成 23 年 5 月 21 日 午後 12 時 30 分より 15 時 00 分

■場所 ベルサンピアみやぎ泉 野球グラウンド 宮城県黒川郡大和町字前沢 31-1

■参加者 王貞治様、張本勲様、柴田勲様、山本浩二様、鈴木啓示様、山崎裕之様、藤田平様、若松勉様、北別府学様、立浪和義様

■対象者 宮城県の被災地沿岸部の小・中学生 350 人

■協力 災害メッセンジャー

全国の皆様よりお送りいただきました支援物資は、子供向け DVD500 本以上、絵本・本 15 箱、おもちゃ 5 箱と非常に多数のものとなりました。



全国の皆様からお送りいただいたたくさんの DVD,絵本・本、おもちゃです。

当日早朝は、強い雨が降り野球グラウンドでの開催が危ぶまれましたが、設営準備の 8 時頃から雨も上がり、無事グラウンドにてイベントを開催することが出来ました。参加の野球チームの皆さんは、現役時代の選手を知ることはいらないようでしたが、一度は名前を聞いたことのある伝説の名選手たちとの野球を通じた交流を楽しみにしているようで、雨が上がった直後から素振りをするなど早い時間から興奮気味でした。



雨が上がった直後から興奮気味の野球少年たち





昼食用に、「CoCo 壱番屋」さんが移動販売車で参加をされたり、「吉野家」さんがお弁当を持ち込んだりと徐々にイベントが盛り上がる気配を見せる中、カーセブンの支援ブースでは年代別に物資の振り分け作業を行う作業を進めていきました。



皆様から頂いた物資は弊社スタッフがクルマで運びました。



年代別に小分けの袋に詰め込み作業。準備中。

物資の配布を開始すると、野球のユニフォームを着た少年たちはもちろん、そのご両親、兄弟などなどたくさんの方が笑顔で受け取っていただきました。以前にボランティアに参加した際に見た悲惨な光景の中で生活している少年たちが笑顔で本やDVDを見ている姿は、私たちにとっても非常にうれしい姿でありました。





全 国の皆様から集めた物資であることをしっかりとお伝えして参りました。東北の復興は彼らが背負っていくことになることと思います。今回のイベントが彼らにとって、少しでも力になっていれ

ば幸いと心より思っております。ご協力いただきました皆様、ご協力誠にありがとうございました。
今後もカーセブンは被災地の復興支援に協力をして参ります。

